

事務事業名		女性相談事業費		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		子育て支援課		H28係等名		家庭係		H27係等名		家庭係	
基本計画上の位置づけ		政策 2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策 25		共に歩む社会づくりの推進			
目的	対象(誰・何を)	女性		対象指標	指標名及び単位			27年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	悩みの相談を受けることで、相談者のこころ豊かな人づくり			女性数(3月末 外国人を含む)			53185			
	向上させたい上位施策の成果指標	日常生活の中で人権を尊重して行動している人の割合									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	相談者数			180	278	200	200			
	定性目標										
事業概要	<p>1 相談者からの相談を受ける。                  (1) DV相談、女性相談、家庭相談等                  (2) 売春防止法第35条に規定する女性相談員が行なう相談                  2 社会環境の実態把握に努めるとともに、関係機関と密接な連携を保ち、要保護女子の早期発見のために活動                  3 平成16年から女性相談員を配置(毎週月～金 8:30～17:15相談を受付)                  4 ケース検討会への出席</p>										
27年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 女性相談員による相談内容 (1) 夫、子、親、親族等からの暴力相談 (2) 離婚等問題、家庭不和等の相談 (3) 経済関係、住宅関係の相談 (4) 医療、健康に関する相談 (5) 男性相談、困りごと相談 2 女性相談員(臨時職員)雇用 3 母子父子自立支援員との連携				1 相談件数				1 278件		
					2 臨時職員数				2 1人		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		2,211	2,439	2,408	2,289	(国) 婦人保護事業補助金(1/2)					
国庫支出金		665	665	665	665						
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,546	1,774	1,743	1,624						
人件費計(千円)②		358		358							
正規職員所要時間		100		100							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,569	2,439	2,766	2,289						
事業内容・目標達成状況の振り返り		相談件数の実績は平成26年度より多くなっており、相談内容の複雑化、1件の相談時間の長時間化、同一相談者から複数回相談があるなど、女性相談員に係る負担が増大している。また、ケース記録の整備などが時間外となるが多くなっている。									
改革改善の考え方	①問題点	相談者に寄り添い、相談者が納得するまで相談を受けるが、時として長時間、長期間になることがあり、相談員のメンタルケアが必要。また、ケース記録や統計など事務処理が増大しており、相談員の負担が増えている。									
	②改革提案	係内で情報を共有し、ケース検討をするなかで、相談員一人で抱え込まない体制作りをする。また、平成29年1月に稼働予定の女性相談システムに対し、事務的な処理を十分反映できるよう、詳細にわたってシステム担当者とは打合せをする。									